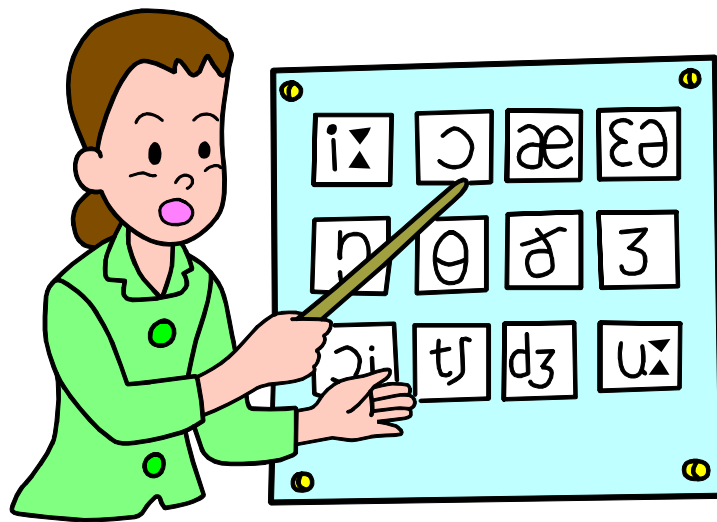


英語が苦手な生徒も理解出来る！

# 超かんたん英文法！



はじめに

この「超かんたん英文法」は、英語が苦手な中学生が、英語が得意になり、英語が好きになってもらうためのテキストです。

簡潔な説明とかんたんな単語で構成され、  
脳の記憶のメカニズムを利用して、  
英文法をかんたんに理解出来るよう工夫されています。

また巻末には、

「発音記号」

「不規則動詞」

「アクセント」

「反意語」

「イディオム」

などを効率よく覚えられるように暗記表がついています。

このテキストで、  
英語が得意になってくれる生徒が  
1人でも増えてくれることを  
願っています。

## 目次

| 章    | 内容          |
|------|-------------|
| 第1章  | be 動詞(基礎編)  |
| 第2章  | be 動詞(応用編)  |
| 第3章  | 一般動詞(基礎編)   |
| 第4章  | 疑問詞         |
| 第5章  | 命令文         |
| 第6章  | 冠詞・名詞・代名詞   |
| 第7章  | 一般動詞(応用編)   |
| 第8章  | 前置詞         |
| 第9章  | 進行形         |
| 第10章 | 助動詞(基礎編)    |
| 第11章 | 過去形         |
| 第12章 | 助動詞(応用編)    |
| 第13章 | to 不定詞・動名詞  |
| 第14章 | There is の文 |
| 第15章 | 比較(基礎編)     |
| 第16章 | 比較(応用編)     |
| 第17章 | 受け身         |
| 第18章 | 現在完了        |
| 第19章 | 分詞          |
| 第20章 | 関係代名詞       |

# 第1章 be 動詞 (基礎編)

できるだけ、短く簡潔な文章で、必要事項を解説しています。

## ① 単数と複数

単数とは1つ、複数とは2つ以上を表します。

例) 彼 = 1人 = 単数    彼ら = 2人以上 = 複数

単数が複数か、正しい方に○をつけましょう。

- |         |      |    |         |      |    |
|---------|------|----|---------|------|----|
| 1. 私    | → 単数 | 複数 | 4. 1冊の本 | → 単数 | 複数 |
| 2. 私達   | → 単数 | 複数 | 5. 5冊の本 | → 単数 | 複数 |
| 3. 伴田来未 | → 単数 | 複数 | 6. 私と花子 | → 単数 | 複数 |

## ② be 動詞とは?

be 動詞とは、**am[アム]**、**is[イズ]**、**are[アー]**のことで、「**です**」という意味です。

英語では、この3種類の「です」を次のように使い分けます。

**am** → I だけにつく    例) 私は先生**です**    → I am a teacher.

**is** → 単数につく    例) 彼女は先生**です**    → She is a teacher.

**are** → 複数と you につく    例) あなたは先生**です**    → You are a teacher.

- |             |                      |
|-------------|----------------------|
| 1. あなたは学生です | → You ( ) a student. |
| 2. 彼女は学生です  | → She ( ) a student. |
| 3. 彼は学生です   | → He ( ) a student.  |

## ③ 「～ではありません」

「～ではありません」という場合、**be 動詞の後に not** をつけます。

例) 彼女は先生**ではありません**    → She is not a teacher.

- |                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| 1. あなたは学生ではありません | → You ( ) ( ) a student. |
| 2. 彼女は学生ではありません  | → She ( ) ( ) a student. |
| 3. 彼は学生ではありません   | → He ( ) ( ) a student.  |

## ④ 「～ですか?」

「～ですか?」という場合、**be 動詞を文の頭につけます。最後は上げて読みます。**

例) 彼女は先生**ですか?**    → Is she a teacher?

- |               |                      |
|---------------|----------------------|
| 1. あなたは学生ですか? | → ( ) you a student? |
| 2. 彼女は学生ですか?  | → ( ) she a student? |
| 3. 彼は学生ですか?   | → ( ) he a student?  |

## ⑤ 質問の答え方

「はい」は Yes[イエス]、「いいえ」は No[ノウ]です。

脳の記憶のメカニズムを利用し、当日・3日後・1週間後・2週間後・1ヶ月後の計5回チェックすることで、学習した内容を確実に自分のものにしましょう。

- Yes, she is.    No, she is not.  
 → Yes, I ( ).  
 → No, she ( ) ( ).  
 → Yes, he ( ).

この章のまとめです。「答え」の部分の隠し、問題に答えて下さい。答えたら、チェック欄に○×をつけ、×になった箇所はその番号の解説をもう一度読んで理解しましょう。

| チェック | 問題                     | 答え                           |
|------|------------------------|------------------------------|
|      | ① 単数とは?                | 1つ                           |
|      | ① 複数とは?                | 2つ以上                         |
|      | ② I だけにつく be 動詞        | am                           |
|      | ② 単数につく be 動詞          | is                           |
|      | ② you と複数につく be 動詞     | are                          |
|      | ② 彼女は先生 <b>です</b>      | She <u>is</u> a teacher.     |
|      | ③ 彼女は先生 <b>ではありません</b> | She <u>is not</u> a teacher. |
|      | ④ 彼女は先生 <b>ですか?</b>    | <u>Is</u> she a teacher?     |
|      | ⑤ <u>はい、そうです</u>       | <u>Yes, she is.</u>          |
|      | ⑤ <u>いいえ、違います</u>      | <u>No, she is not.</u>       |
|      | ← チェックした日              |                              |
|      | ← 間違った数                |                              |

# 第1章 be 動詞(基礎編)

# 名前

1. ( )を埋めましょう。(説明①②参照)

- ① 私はイチローです → I ( ) Ichiro.
- ② 彼はイチローです → He ( ) Ichiro.
- ③ 私はヒカルです → I ( ) Hikaru.
- ④ 香川はサッカー選手です → Kagawa ( ) a soccer p
- ⑤ 私達は日本人です → We ( ) Japanese.
- ⑥ 彼女はヒカルです → She ( ) Hikaru.
- ⑦ ゆいは歌手です → Yui ( ) a singer.
- ⑧ 彼らは日本人です → They ( ) Japanese.
- ⑨ これはポチです → This ( ) Pochi.
- ⑩ あれはポチです → That ( ) Pochi.

通常の問題集だと、ページが進むにつれ、単語のレベルも上がり、分からない単語が並んでいるだけで、学習すべき文法事項を難しいと錯覚してしまいます。

このテキストでは、基礎的な単語だけを使って、文法の理解力を高めることが出来るように構成されています。

2. ( )を埋めましょう。(説明③④参照)

- ① 私はイチローではありません → I ( )( ) Ichiro.
- ② 彼はイチローではありません → He ( )( ) Ichiro.
- ③ 私はヒカルではありません → I ( )( ) Hikaru.
- ④ 香川はテニス選手ではありません → Kagawa ( )( ) a
- ⑤ 私達は日本人ではありません → We ( )( ) Japane
- ⑥ 彼女はヒカルですか? → ( )( ) Hikaru?
- ⑦ ゆいは歌手ですか? → ( )( ) a singer?
- ⑧ 彼らは日本人ですか? → ( )( ) Japanese?
- ⑨ これはポチですか? → ( )( ) Pochi?
- ⑩ あれはポチですか? → ( )( ) Pochi?

また、どのページも高い正答率で答えられるようになっているので、生徒の自信にもつながります。

3. ( )を埋めましょう。(説明⑤参照)

- ① Is he Ichiro? → Yes, ( )( ).
- ② Is he Ichiro? → No, ( )( )( ).
- ③ Is she Nanako? → Yes, ( )( ).
- ④ Is she Nanako? → No, ( )( )( ).
- ⑤ Are they BEATLES? → Yes, ( )( ).
- ⑥ Are they BEATLES? → No, ( )( )( ).
- ⑦ Is he a singer ? → Yes, ( )( ).
- ⑧ Is he a singer ? → No, ( )( )( ).
- ⑨ Are you a teacher? → Yes, ( )( ).
- ⑩ Are you a teacher? → No, ( )( )( ).

分からない項目は、もう一度、この番号の解説を読みましょう。

4. 並べ替えましょう[不要な語が1語あります]。(説明②~⑤参照)

- ① 彼は遼です (Ryo/ am/ is/ he)  
→ \_\_\_\_\_
- ② あなたは学生ですか? (you/ a student/ is/ are)  
→ \_\_\_\_\_
- ③ 私はアキ子ではありません (I/ not/ Akiko/ is/ am)  
→ \_\_\_\_\_
- ④ Is he a student? はい、そうです (he, is, Yes/ not)  
→ \_\_\_\_\_
- ⑤ Is he a student? いいえ、違います (No/ not/ he/ is/ she)  
→ \_\_\_\_\_

